

広告



2010



子どもたちの未来が輝く 安心安全のまちづくり

明けましておめでとうございます。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

市民の皆さんには、輝かしい希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年9月、歴史的政権交代がありました。新しく誕生した政権には、次世代を見据えた国づくりを望むものです。一方で、地域主権や税財政制度の見直しなどが進められており、本市にも大きな影響を及ぼすと考えられることがら、国の動きには重大な関心を持っています。特に、円高、株安、デフレと経済状況の厳しさは増すばかりで、雇用改善は喫緊の対策が必要です。

また、石狩湾新港地域への「グリーンエナジーデータセンター」誘致を加速すべく、昨年の第4回定例会において、税免除および助成金交付を定めた条例を制定しました。本地域は地理的条件はもちろんのこと、太陽光・風力・雪水冷熱などの良質な再生可能エネルギーを利用できる気象的条件も併せ持っています。これからも温暖化対策の取り組みと、地域経済の活性化や雇用創出を実現するため、環境に配慮したデータセンター誘致に尽力します。

さらに今年は「スポーツ健康都市・石狩市」の実現を目指し、「石狩市健康づくり計画」を策定します。これまでウ

オーリングを主体とした健康づくり事業など、市民の皆さまの豊かな心と健康な体づくりに重点を置いて、施策を開きました。今後はこの計画に基づき、より一層実効性のある健康づくり施策を総合的に進めます。

今年は、団塊世代の多くが定年を迎える。この大量退職は市役所も例外ではありませんが、行政サービスの低下を招くことのないよう、適正で効率的かつ効果的な行政運営を推進していきます。そして、子どもたちの未来が輝く、安心安全のまちづくりに引き続き全力を傾注し、より質の高い市民サービスを提供してまいりますので、さらなるご支援とご理解をお願い申し上げます。

結びに、平成22年が皆さんにとりまして、ご健勝で喜びと幸せに満ちた年となりますことをご祈念いたします。

平成22年 新春

石狩市長 国田克可

*冷涼な外気や雪氷を冷房に活用した、超低消費電力型データセンター